

市の人口と予算(3月1日現在)

人口・世帯()内は前月比/前年同月比	
合計	185,829人 (+433/+4,884)
男	91,891人 (+209/+2,440)
女	93,938人 (+224/+2,444)
世帯	76,865世帯 (+224/+2,631)
予算	
一般会計	546億8,944万6千円
特別企業会計	480億6,201万3千円



昨年8月27日、江戸川台小学校で行われた市総合防災訓練。マグニチュード7クラスの大地震の発生を想定し、その場で身を守るシェイクアウト訓練を行ったほか、AEDや消火器、災害用伝言ダイヤル(171)の使い方などを確認しました。

今日で東日本大震災の発生から7年。市内では大きな被害はありませんでしたが、首都直下地震などの災害はいつ起こるか分かりません。また、都心で大規模な災害が起き、公共交通機関の運休などにより帰宅が困難になることも考えられます。

「もしも」のために今準備できることを 自分を、そして大切な人を守る備えと心掛けを

この機会に、改めて災害時の対応をご家族や地域の皆さんで話し合い、もしもの時のために普段からできることに取り組みませんか。

☎7150-6312
閩防災危機管理課

自宅から離れた場所で被災したときに

～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

外出先で大規模な災害が発生した場合、公共交通機関の運休が予想されます。災害発生時は火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるばかりでなく、多くの人が一斉に移動することで救助・救急活動の妨げとなることもあります。むやみに移動をせず、適切に状況を判断して、落ち着いて行動しましょう。

ポイント

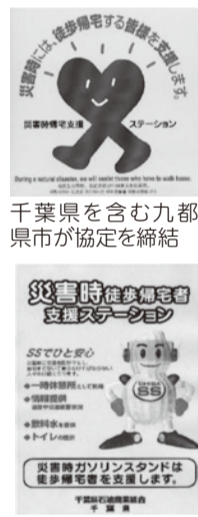
- まずは自分の身の安全を確保しましょう。
 - 職場や集客施設などの安全な場所にとどまりましょう。
 - 災害用伝言サービス(下記参照)で家族などの安否を確かめましょう。
 - 交通情報や被害情報などを入手しましょう。
- ※災害発生直後の安否確認の手段として、災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板が活用できます。毎月1日・15日などに体験できますので、あらかじめ使用方法を確認しておきましょう。詳細は、同ダイヤルや伝言板のホームページをご覧ください。

【徒歩帰宅に備える】

- 徒歩での帰宅経路を確認しておきましょう。
- ラジオや地図を持ち歩きましょう。
- 職場などにスニーカーや懐中電灯、手袋、食料などを用意しましょう。
- 家族などと安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。

【徒歩で帰宅する方への支援】

2つのステッカー(=右記)の表示のあるコンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンドなどでは、災害発生時に水道水やトイレの提供のほか、道路交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておくことで安心です。



千葉県を含む九都県市が協定を締結

防災行政無線を使った情報伝達訓練を実施

3月14日(水)11時ごろに放送

地震・洪水や武力攻撃などの発生時に備え、「Jアラート(全国瞬時警報システム)」(注)を用いた情報伝達訓練を行います。当日は、市内79カ所に設置している防災行政無線から放送されます。

☎3月14日(水) 11時ごろ

▷放送内容=上りチャイム音→「これは、Jアラートのテストです」(3回)→「こちらは、ぼうさいながれやます」→下りチャイム音

注:地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステム

放送内容が分からなかったときは…

防災行政無線で放送された内容が分からなかった場合に、放送内容が確認できるテレホンサービスを行っています。下記の番号に電話をかけると、最新のものから順に、放送された日時と放送内容が自動的に流れます。

ただし、24時間経過した内容は削除されます。また、録音量によっては、それよりも早く削除されることもありますのでご注意ください。

本サービスは通話料無料で、携帯電話やIP電話(「ひかり電話」や050で始まる番号の電話)からも利用することができます。

☎0120-78-3170

閩防災危機管理課 ☎7150-6312 ID1003713

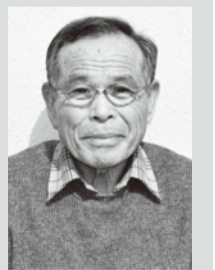


万が一に備えて普段からの準備を

防災士・流山市防災会議委員 市毛 和男さん(平方在住)

地震の場合には、火災などの二次災害にも注意する必要があります。まずは自分の身の安全を守ることが最優先で、それから火の元の点検や消火にあたりましょう。コンロの周りに燃えやすい物を置かない、消火器を備えるなど、普段から火を使う場所の整理を行うことも大切です。

また、「地震発生イコール即避難」ではありません。災害が発生した際に避難すべきか正しく判断するために、情報収集できるように準備しておきましょう。いざという時に慌てないよう、災害用伝言サービスの体験利用や流山市安心メールの登録をお勧めします。



災害など緊急時に役立つ 流山市安心メールに登録を

安心メールは緊急時などに、皆さんの携帯電話やパソコンに必要な情報を電子メールでお届けするサービスです。

配信内容は「災害・火災」のほか「防犯」「大気環境情報」「放射線情報」「感染症情報」「行方不明者等情報提供依頼」「英語版災害情報(Disaster Information Service)」の7つか

ら選べます(複数項目選択可)。

災害時には、避難勧告や避難所開設などの情報を、安心メールでお知らせします。登録がお済みでない方は、この機会にぜひ、登録をお願いします。

☎コミュニティ課 ☎7150-6076 ID1002709



市民安全パトロール隊員を募集

市内全域を青パト車で巡回

安心して暮らせるまちを目指し、ボランティアで活動する「流山市民安全パトロール隊」の隊員を募集します。



市民安全パトロール隊は、青色回転灯を付けたパトロール車で市内全域をパトロールしています。

安心して暮らせるまちづくりのため、あなたの力を貸していただけませんか。

▷**応募資格**=次の全てを満たす方

- ①市内在住・在勤で健康な75歳以下の方
- ②運転免許証をお持ちで、日常的に運転をしている方(AT限定も可)※お持ちでない方はご相談ください。
- ③月4回以上、活動1回につき2時間程度パトロール活動を行える方

▷**応募方法**=募集要項を確認の上、指定の応募用紙を3月30日までに☎270-0192流山市役所コミュニティ課へ郵送または持参※募集要項・応募用紙は市ホームページからダウンロード可。面接および採用は随時実施

☎コミュニティ課☎7150-6076 ID1002712

皆さんが水を持ち帰りやすいように、リュックにもなる容量6リットルの応急給水用水袋(II写真)を用意していますので、徒歩や自転車でも運ぶことができます。

災害や水質事故などで市内全域の断水が起きた場合、飲料水の供給が迅速にできるよう、市内4浄水場(別表)を給水拠点とするほか、8力所の小学校(注)で2トンのポリタンクおよび1トンのコンテナ搭載車による応急給水を行います。

給水拠点	所在地
おおたかの森浄水場	西初石5-57
西平井浄水場	大字西平井1490
江戸川台浄水場	江戸川台東1-255-1
東部浄水場	名都借391



小学生でも持ち運びしやすい給水用水袋

断水したときの給水対策 飲料水の供給場所を 確認しましょう

軽自動車・バイクの 廃車手続きを忘れずに

4月1日現在の所有者が課税の対象に

軽自動車税(軽四輪、原動機付自転車、自動二輪車など)は、毎年4月1日(基準日)に所有している方へ課税します。他の人に譲った、処分した、盗難に遭ったなどの理由で所有していない場合は、3月末日までに**別表**の手続き先で名義変更や廃車の手続きをしてください。

なお、流山市ナンバーの廃車手続きには、①ナンバープレート②標識交付証明書③印鑑④身分証明書が必要です。

種類	種類	手続き先 ※いずれも平日のみ
流山市ナンバー	125cc以下のバイク 小型特殊自動車など	流山市役所市民税課 ☎7150-6073
野田ナンバー	125ccを超えるバイク	千葉県運輸支局 野田自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2023
	軽四輪自動車	軽自動車検査協会 千葉事務所野田支所 ☎050-3816-3117

☎市民税課☎7150-6073

ちば電子申請システムを ご利用の方へ

セキュリティ強化に伴い一部サービスの利用を制限

ちば電子申請システムが3月29日にセキュリティの強化を行います。そのため、ご使用の携帯電話および一部のスマートフォン(Android 4.4以前またはiOS4以前)での電子申請サービスの利用が3月30日から制限されます。また、パソコンでInternet Explorer 11を使用している方は、セキュリティ設定の変更が必要です。

詳細は、ちば電子申請システムホームページまたは市ホームページをご覧ください。

☎情報政策・改革改善課☎7150-6078 ID1010247

運行ダイヤを30分間隔に統一されます。なお、時刻表は4月1日から各出張所、各公民館で配布するほか、各バス停にも事前に掲示します。

☎1002103
☎715016087



4月1日から 「松ヶ丘・野々下ルート」を一部変更 江戸川台西ルートではバス停の名称が変わります

一部運行区間の運賃を変更
総運行距離が増えるため、一部運行区間で運賃が変わります。

松ヶ丘・野々下ルート
始発からの3便を変更し、松ヶ丘地域と野々下地域を終日接続します。また、西松ヶ丘地域にバス停1カ所(別図)を新設します。

江戸川台西ルート
「南馬坂下」バス停を「GLP流山Ⅲ前」に名称変更

新川耕地における道路整備に伴い、「南馬坂下」バス停を「GLP流山Ⅲ前」に名称変更し、北側に移設します。また、江戸川台駅方向へのバス停を1基新設します。

運行ダイヤを30分間隔に統一
運行ダイヤを30分間隔に統一されます。なお、時刻表は4月1日から各出張所、各公民館で配布するほか、各バス停にも事前に掲示します。

あんま利用および人間ドック・脳ドックの助成 3月12日から受け付け開始

☎国保年金課☎7150-6077 / 高齢者生きがい推進課☎7150-6080 ID1017587

国民健康保険または後期高齢者医療の平成30年度分「あんま、マッサージ、指圧、はり、きゅう施設利用券」と「人間ドックおよび脳ドック助成」の申請を3月12日から受け付けます。指定施設および検査医療機関など詳細は、市ホームページをご覧ください。

あんま、マッサージ、指圧、はり、きゅう施設利用の助成

- ▷**対象**=60歳以上で国民健康保険に加入している方または後期高齢者医療制度に加入している方
- ▷**助成額**=利用券1枚500円※保険適用の治療は対象外

人間ドック・脳ドックの助成

- ▷**対象**=次の全てを満たす方
- ①国民健康保険に1年以上継続して加入している方または後期高齢者医療制度に加入している方
- ②市で実施する特定健康診査または健康診査を当該年度に受診する予定のない方

- ③人間ドックは満35歳以上、脳ドックおよび脳検査は満40歳以上の方
- ▷**助成額**=人間ドック・脳ドック:各2万5,000円
人間ドック+脳検査:3万円
- ※検査費用、オプションなどは検査医療機関で異なります。また、人間ドックは初回と2回目以降で検査項目が異なります。

申請方法

保険証をお持ちの上、国民健康保険被保険者は市役所国保年金課、後期高齢者医療制度被保険者は市役所高齢者生きがい推進課へ(各出張所への提出および申請書(注)の郵送も可)。人間ドックおよび脳ドックのみ、電子申請も可。あんま利用券、人間ドックおよび脳ドック利用承認書は後日郵送。
注:市役所、各出張所で配布。市ホームページからダウンロード可

申請・検査の注意事項 ご利用前に確認を

- 各保険料の滞納がある方は助成を受けられません。
- 脳ドックおよび脳検査の助成は3年度に1回。同一年度に人間ドック・脳ドックの併用はできません。
- 市で実施するがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん)と検査項目が重複します。受診予定の方は、保健センター(☎7154-0331)へお問い合わせください。
- 検査医療機関の受け入れ件数には限りがあります。
- ペースメーカーを装着している方、手術などで体内に金属がある方、入れ墨やアートメイクをしている方、妊娠している方、義歯・インプラントを入れている方、閉所恐怖症の方などは、頭部MRI・頭部MRAを受診できない場合があります。

交通死亡事故多発中!
安全運転を心掛けましょう

市内で交通事故による死亡者が増加しています。みんなが安全に通行できるよう、一人ひとりが左右の確認や早目のライト点灯などを徹底し、交通ルールをしっかり守って運転しましょう。 ☎道路管理課☎7150-6093

講座



★スマートフォン基本講座

スマートフォンの基本操作やメール、カメラ、インターネットなどの活用方法のほか、市の公共施設予約システムの使い方も学びます。

日①3月16日(金)13時30分～15時30分
②3月22日(木)13時30分～15時30分
所 思井福祉会館
対 市内在住・在勤・在学の方で、①スマートフォンをお持ちでない方②スマートフォンをお持ちの方
定 各10人(先着順) 費 無料
持 ②のみ普段ご利用のスマートフォン
申 3月12日から電話
問 思井福祉会館 ☎7159-5666
ID 1016454

★男の料理教室 (全6回)

日 4月8日(日)9時30分～14時、5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、9月9日の日曜いずれも10時～14時
所 南流山センター
講 料理研究家・江口敬子さん
対 料理初心者の男性 定 18人(先着順)
費 1万円(食材代 ほか)
持 エプロン、バンダナ、タオル ほか
申 電話
問 南流山センター ☎7159-4511

江戸川大学の講座 (全4回)
人間・夏目漱石 ～ある明治人の
人格形成物語～

日 4月12日・19日・26日、5月10日の木曜いずれも13時～15時
所 江戸川大学

講元NHK京都放送局放送部長・栗田博行さん 定50人(先着順) 費8,000円
申 電話または同大学ホームページから
問 同大学駒木学習センター ☎7156-7715

健康づくりのための運動講座
(NPO 法人 NSCA ジャパン主催)

健康を維持するための効果的な運動方法を、実技を交えて学びます。
日 4月18日(水)10時30分～11時30分
所 NSCAジャパンHuman Performance Center(前平井) 定40人(先着順)
費 無料 持 動きやすい服装 申 電話
問 事務局 ☎7197-2063

展示



★流山市書道・硬筆展

日 3月22日(木)～25日(日)9時30分～17時(25日は16時まで) ※授賞式は25日(日)13時から
所 生涯学習センター(流山エルズ)
費 無料
問 生涯学習課 ☎7150-6106

その他



★再生自転車の販売

▷ 応募期間=3月15日(木)～29日(木)9時～17時 ※祝日は休館
対 市内在住・在勤・在学の方 ※1年以内に当選した世帯を除く
申 クリーンセンターに展示する自転車から希望する自転車(1世帯1台)を選び、申請者本人が申し込み用紙に必要事項を明記の上、直接窓口へ ※多数抽選
▷ 引き渡し=現金と引き換え。運搬な

どは各自で
問 クリーンセンター ☎7157-7411
ID 1002487

★グリーンカウンセリング 大切な方
やご家族を亡くされた方の集い

大切な方を亡くした時、遺された方はさまざまな感情を抱き、こころやからだに変化が表れることがあります。
今の気持ちを話してみませんか。聴くだけの参加もできます。
日 4月6日(金)13時30分～15時30分
所 野々下福祉会館
講 グリーンカウンセラー・金山美智子さん
対 市内在住・在勤・在学の方
定 5人(先着順) 費 300円(資料代。お茶とお菓子付き)
申 3月12日から電話
問 野々下福祉会館 ☎7145-9500
ID 1016211

千葉大学園芸学部 公開研究
発表会一食と緑のサイエンス

日 3月21日(木)13時～16時30分
所 千葉大学園芸学部(松戸市)
費 無料 申 不要
問 同大学学務係 ☎047-308-8712

県立流山おおたかの森高校
吹奏楽部第10回定期演奏会

日 3月27日(火)15時～17時
所 さわやかちば県民プラザ(柏市)
費 無料 申 不要
問 同高校(和智) ☎7154-3551

わいわい子ども塾 (全5回)
(県立手賀の丘少年自然の家主催)

住んでいる地域や年齢の違う方たち

と一緒に、年間を通して自然体験や宿泊体験をしてみませんか。

日 4月28日(土)・29日(日)、6月9日(土)・10日(日)、8月25日(土)・26日(日)、10月13日(土)・14日(日)、12月8日(土)・9日(日)
所 手賀の丘少年自然の家(柏市)
対 小学4年生～中学生で全ての日程に参加できる方 定 32人(多数抽選)
費 2万円 申 往復ハガキに住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、生年月日を明記の上、3月14日～4月4日(必着)に ☎270-1456 柏市泉1240-1 手賀の丘少年自然の家へ郵送
問 同自然の家 ☎7191-1923

借金返済でお悩みの方へ
1人で悩まず相談を

財務省関東財務局千葉財務事務所では、借金問題の解決のための債務相談を受け付けています。秘密は厳守します。
費 無料 申 不要
問 同事務所債務相談窓口 ☎043-251-7830

★は市または指定管理者などの主催のもの

選挙人名簿登録者数の公表

公職選挙法に基づく3月1日現在の選挙人名簿の登録者数は、150,997人(前回比504人増)です。男女別では、男74,324人、女76,673人となっています。

この選挙人名簿の登録は、正確な有権者数を把握するため、年4回行っているものです。

問 選挙管理委員会事務局 ☎7150-6100
ID 1017608

有吉かつこ
アコースティックライブ@運河駅
東日本大震災復興支援チャリティー
みんなで歌いましょう!

市内在住のフォークシンガー・有吉かつこさんによるアコースティックライブ。

寄附金や収益金の一部は、東日本大震災義援金として、流山市を通じて日本赤十字社へ寄附します。

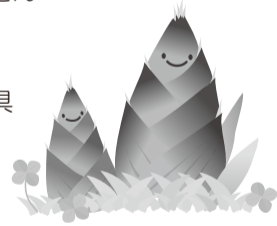
日 3月14日(水)13時30分～14時30分、15時～15時30分
所 運河駅ギャラリー(運河駅自由通路)
費 無料
申 不要
問 利根運河交流館 ☎7153-8555(月・火曜休館)



流山産タケノコを使った
メンマ作り講習会
タケノコを使った保存法と
その調理法を学ぼう!

4月に旬を迎えるタケノコ。タケノコご飯や煮物にするだけでなく、塩漬けなどの保存法やメンマの調理法を学び、タケノコ料理のレパートリーを増やしてみませんか。

日 3月28日(水)10時～12時 所 初石公民館
講 流山市農家生活研究会・岡田浩子さん
対 市内在住の18歳以上の方
定 8人(先着順) 費 500円
持 エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具
申 3月12日から農業振興課に電話
問 農業振興課 ☎7150-6086
ID 1017278



3月19日(月)

ほっとプラザ
下花輪の入浴施設
を臨時休業

ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館)の入浴施設のメンテナンスを実施するため、3月19日に臨時休業します。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

なお、入浴施設以外の施設は、通常どおり利用できます。

問 ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館) ☎7150-4126
ID 1004237

しみの伝言板

掲載を希望する方は、掲載申込書(一部の市内公共施設に備え付け、市ホームページからダウンロードも可)を、市役所秘書広報課へ提出してください。なお、イベント掲載希望者は、掲載希望号の1カ月前までに提出してください。

問 秘書広報課 ☎7150-6063
ID 1007526

イベント

■ 安池和也「花めぐり展」=開催中～3月15日(木)9時30分～17時、生涯学習センター(流山エルズ)。無料 問 安池 ☎7147-4156

■ ながれやま・がん哲学外来カフェ=3月12日(月)10時～12時、平和台恵協会(加6)。200円 ※要申し込み 問 春日井 ☎090-2657-8948

■ “キッズ英会話”体験会(ロンドントーク主催)=3月13日(火)・20日(水)16時～16時30分、十太夫福祉会館。1回500円 ※要申し込み。2歳半ごろからの親子対象 問 水谷 ☎090-5498-0715

■ スポーツ吹矢を始めましょう! 無料体験会((一社)日本スポーツ吹矢協会流山市フジタカ支部主催)=3月14日(水)・16日(金)・22日(木)いずれも13時～14時、キョーマンアリーナ。無料 ※要申し込み 問 西川 ☎090-7567-3701

■ 雅楽(笙・籠笛・箏)の無料体験会(流山市雅楽愛好会主催)=3月17日(土)10時

～11時30分、赤城福祉会館。20円(楽譜代) 問 中村 ☎7154-1362

■ 第43回合同講座発表会(八木南コミュニティ地区運営委員会主催)=3月18日(日)9時30分～15時、流山高等学園。無料 問 染谷 ☎7158-2792

■ 流山新100ヶ所ウォーク第1回目(ウォーキング流山主催)=3月19日(月)9時～12時30分、JR南流山駅改札前集合。500円 ※雨天決行 問 菅原 ☎090-8840-6709

■ NPC流山写真倶楽部第41回写真展=3月22日(木)～29日(水)9時30分～17時(22日は13時から、29日は16時まで)、さわやかちば県民プラザ(柏市)。無料 問 中内 ☎7153-2843

■ 流山失語症友の会100回記念例会=3月25日(日)10時30分～13時30分、生涯

学習センター(流山エルズ)。無料 ※要申し込み 問 荒井 ☎7155-4647

■ 松戸青少年交響楽団スプリングコンサート2018=3月29日(木)13時30分～15時30分、文化会館。無料 問 中山 ☎7150-0457

サークル 会費など詳細は問い合わせを

■ うまい会(料理(男性のみ))=第2日曜9時～12時、主に初石公民館 問 渡辺 ☎7145-6269

■ 南流山ヨーガ・足心道の会(ヨーガ・足心道(足もみ健康法))=毎週水曜10時～11時30分、主に赤城福祉会館 問 高橋 ☎7150-2704

■ 書道サークル=第2・4火曜9時～12時、主に向小金福祉会館 問 安野 ☎7148-0283

おとなりさん

Vol.110

監督就任10年目で
悲願のセンバツ出場
みんなが頑張ってみんなが
応援できるチームを

相馬 幸樹さん(流山市出身、38歳)



1月26日、中央学院高校(我孫子市)に第90回選抜高校野球大会(春のセンバツ)出場決定の電話が入った。昨年11月の秋季関東大会優勝の同校は、甲子園出場が濃厚とされていた。創部47年で初の快挙。チームを率いる野球部監督の相馬幸樹さんは監督就任10年でここまで漕ぎ着けた。

相馬さんが野球と出会ったのは長崎小学校3年生のとき。友人が参加する少年野球のチーム「泉ライオンズ」に加入、当時から夢は「プロ野球選手になること」。投げるのが好きで、とにかく野球が楽しかった。八木中学校時代はシニアリーグで腕を磨く一方、学校では陸上部に所属し3,000メートルや駅伝などで活躍、東葛駅伝にも出場した。

市立船橋高校では、3年の夏の甲子園で投手としてベスト8進出に貢献。当時指導を受けた小林徹監督の、生徒に問いかけ考えさせるスタイルは、現在の相馬さんの指導法に繋がる。「能力があっても、言葉で説明できないと使ってもらえなかった。思考を整理する重要性に気付かせてもらえた」と振り返る。

大阪体育大学では3学年先輩の上原浩治選手(元読売ジャイアンツ)と共にプレー。卒業後はシダックス株式会社に入社し社会人野球を続けた。シダックス野球部だけでなく、東北楽天ゴールデンイーグルスなどプロ野球の監督も歴任した野村克也監督の「人間的成長なくして技術の進歩なし」は座右の銘として、今なお守り続けている。シダックス引退後は、大阪体育大学大学院でスポーツ心理学を研究した。

大学に残りコーチになる道もあったが、折しも、地元に近い中央学院高校の野球指導者募集を知り、長らく離れていた千葉に戻ることを決断。平成19年、同校に着任、保健体育の授業と野球部監督を任された。最初の5年は結果が出ず苦労したが、学校の支援やOB・友人の協力を得てソフト・ハード両面が充実し、徐々に成果が形に現れてきた。今や「相馬監督の下で野球をしたい」と入学する生徒も多い。

中央学院高校野球部の目標は「みんなが頑張ってみんなが応援できるチーム」。かつて、退部していく生徒を見て、「下手だと評価されない」ではいけないと痛感した。もし、自分が大切な子どもを預ける親の立場だったらどう思うか。大好きな野球を辞めなければならぬ辛さは計り知れない。勝ちたい気持ちは誰でも同じ。ベンチ入りはたった18人だが、出場できなくてもチームメイトをしっかり応援するメンバーも大切にしたい。その考えは、今、部員全員に浸透している。

センバツの組み合わせ抽選会は3月16日。「初めの1イニングが鍵。自分たちの野球が楽しんでできるか、ぜひ甲子園で見てほしい」と、3月23日の開幕を心待ちにする。



写真提供:千葉日報社

流山
流

流山ベビー&ママ
プチマルシェ

お子さんと一緒にママたちも笑顔に

3月4日、平和台駅前のFlower cafe ひまつぶしで、ベビマルシェ(いとうみき代表)主催の第1回流山ベビー&ママ プチマルシェが開催されました。お子さんやママさんたちが笑顔になれるように、ハンドメイドグッズの販売やフォトブースでの写真撮影、手形作りなどのワークショップと内容盛りだくさん。

自分も参加したいと思うママさん向けイベントをやってみようと思い、いとうさんは、市の創業セミナーに参加されたとのこと。「卒業した後もセミナーで知り合ったママさんたちと協力し合えたことで、今回のイベントを開催することができました。2回目もぜひ、開催したいと思います」と笑顔で語っていただきました。

茨城県守谷市からお越しの和田山景子さんは、まもなく2歳になる娘のあかりちゃんと一緒に参加。「流山市内ではママさん向けのイベントが多く開催されているので、流山おおたかの森駅周辺などによく訪れます。娘と一緒に楽しめるイベントを今後も期待したいです」と話してくださいました。いとうさんは、今回のイベントのほかに西平井のアトリエで消しゴムはんこづくり教室を開催。関心のある方は、いとうさん(☎090-5668-4634)にお問い合わせください。



フォトブースで行われた写真撮影

ID1017620

Code For Tohkatsu
オープンデータ利用ワークショップ
学校と保護者との連絡手段の改善に向けて

3月4日、江戸川大学でCode For Nagareyama(白澤美幸代表)・Code For Kashiwa(辻雄一郎代表)・Code For Matsudo(吉田健一代表)による合同イベント、国際オープンデータデー2018 in Code For Tohkatsuが行われました。行政や地域の活動の質を向上させるため、さまざまな地域でオープンデータを考える国際オープンデータデー(IODD)にちなんで開催。当日は、学校関係者やIT関係者など約20人の方が参加しました。

今回は、オープンデータの活用のほか、「子育て」をテーマに、「学校だより」などを例に学校・保護者との連絡手段に関する課題や解決策を議論。掲載する位置を統一することで、情報がどこにあるかが明確になり、編集作業の効率も図られるのではといった意見などが出されました。東初石からお越しの南場雅史さん(44歳)は、「小学生と中学生の娘がいますが、学校からの情報を把握できていないことを改善したく参加しました。さまざまな意見を参加者の皆さんから聞くことができ、一人で考えているよりも有意義な時間を過ごすことができました」と感想を話してくださいました。



Code For Nagareyamaでは、今回のイベントのほか、プログラミングに関する講座「コーダー道場流山」などを実施しています。関心のある方は、白澤さん(☐codefor Nagareyama@gmail.com)にお問い合わせください。

ID1017619

江戸川の堤上は、四季折々の顔がある。春の菜の花、夏の花火大会、秋のススキ、冬の眺望など、散策の人々を楽しませてくれる。ここに立てば、北に筑波を望み、南に赤城の杜と流山橋のみなとには富士山が、東には流山本町の街並みを眼下に、市役所や図書館・博物館のある台地までを見渡せる。

堤上には、「矢河原の渡し跡」の標柱がある。かつて、この辺りは対岸への渡し場であった。大名領の御用河原でもあり、下総・常陸・奥州の荷物を江戸に運んだ「加村河岸」があったとされる。

江戸川の加村河岸から利根川の布施河岸までは「諏訪道」と呼ばれた。諏訪道は、駒木の諏訪神社と布施の東海寺(布施弁天)へ参詣する信仰の道であり、米穀や魚介類を運ぶ陸送の道でもあった。こうした諏訪道と、江戸川の水運の結節点として繁栄することとなり、川べりに細長く流山本町が誕生した。

また、この辺りはかつて「加村岸」と呼ばれ、築約80年の建物を改装したあかり館の壁面には、今も「加村岸1324」の旧町名板が貼ってあり往時をしのばせる。加村岸の鎮守様として祀られたのが大杉神社(写真)である。記念碑には、天保年間創建とある。祭神は

倭大物主瓊玉大神で、総本宮は、茨城県稲敷市にあるあんばさま総本宮大杉神社。古くから水運の神、疫病除けの神、商売繁盛の神として信仰されていたので加村岸の鎮守としたと伝わる。



社紋は葉団扇で、総本宮と同じく天狗信仰によるもの。6月下旬の土・日曜日に行われる大杉神社の祭礼には見事な御神輿が繰り出され、流山広小路界隈は大いににぎわう。

春になれば、流山本町江戸回廊を舞台に、見て食べべ楽しい華やかな祭りの季節が始まる。昨年の4月から、合計12回にわたって、流山本町・江戸回廊のさまざまな場所を取り上げてきたこのエリアには、今まで紹介してきた以外にも魅力ある場所が多数存在している。江戸・明治・大正・昭和と連続と続く歴史と伝統文化の魅力あふれる流山本町にぜひ、訪れてみてはいかがだろうか。

流山本町・江戸回廊さんぽ
加村河岸と大杉神社

NPO法人流山史跡ガイドの会

12 最終回